

小さな街の大きな風景

曾我部研究室 古川正敏

日本有数のドヤ街、寿町

研究概要：

ドヤ街における
新しい空間の提案

研究目的：

現状の街をよりよく
するため商業施設、
ギャラリー、図書施
設をつくり人々の新
たな生活スタイル
をつくるきっかけを
つくる。



商業施設



ギャラリー



この街にたてる3棟が

図書施設



街を潤す

横浜市寿町は日本有数のドヤ街である。住民のほとんどが生活保護を受給すると共に高齢化が進んでいる。観光地や駅にも近くポテンシャルのある街ではあるが、簡易宿泊所ばかりで構成されているため街全体が閉鎖的で、一般の人には近寄りやすい場所である。

新たな空間体験や出会いの場を設けることで、閉鎖的な街に潤いをあたえ「人と共に成長していく街」となることを目指す。新しい空間は、寿町以外から来る人を集めたり、住民が気軽に立ち寄れる今までに無い公共的な空間を創る

感想：卒制、楽しくてしょうがない。分棟むずい。